

平成 30 年度全学 FD 委員会教育情報マネジメントワーキンググループ活動計画
 —FD 推進センター基本計画の教育情報マネジメントワーキンググループ活動計画への反映—

FD 推進センター基本計画	中期計画（平成 30 年度～平成 32 年度）	
平成 30 年度 教育情報マネジメント ワーキンググループ活動計画	③質保証体制を踏まえて実施される FD の成果とその充実を支援する情報の収集と 発信及び教育ツールの開発と充実 —FD ガイドブックの充実・新規教育ツールの開発—	中期計画①、②及び他ワーキン ググループとの連携
「日本大学 FD NEWSLETTER」の作成	FD ワークショップ@キャンパスの事例などを取り上げ、その効果の検証体制について特集する。また、教育業績評価をシステム化している部科校があればその事例を取り上げて紹介する。	他ワーキンググループから提 供される情報や実施されるプ ログラムなどをトピックスと して取り上げる。
『日本大学 FD ガイドブック』の改訂	『Teaching Guide』を有効に活用してもらうため継続的に内容を見直すとともに、 教育の質保証システムの充実に資する教育手法や取組み、例えばティーチング・ポ ートフォリオや学修評価のルーブリック等をコンテンツとして追加・拡充すること を検討する。 『Learning Guide』本ガイドの体系化のために、さらに教育憲章との関連性につい て言及し、一貫性のある学びの体系を示す。また教員と現役学生からの「Message」 コーナーを刷新する。	質保証体制の充実を図るため に重点的に推進される諸施策 (①②)を FD ガイドブックに 反映させるため、他ワーキン ググループとの連携を強化す る。
『日本大学 FD 研究』の編集・刊行	高等教育開発・研究に関する論考や活動報告などを学内外に共有することにより、 組織的な教育の質向上を図ることを目的として掲げ、今まで以上に積極的に日本大 学 FD 研究への寄稿を働きかける。投稿原稿は期限を設けず随時受付する。採用が決 定された原稿は迅速に日本大学 FD 推進センターウェブサイトにおいて公開すること を通して、質保証体制を踏まえて実施される FD の成果とその充実を支援するととも に、『日本大学 FD 研究』のさらなる内容充実を図る。	教育業績評価やポートフォリ オ等に係る情報の共有を図る とともに、質保証体制の充実 と日本大学教育憲章を捉えた FD 活動の各学部レベルの活動 報告を積極的に取り組んで学 内外に発信する。
FD 推進センターウェブサイトの具体的活 用方法の継続的な検討と展開	FD 推進センターウェブサイトへの日本大学ワールドカフェや学生 FD CHAmmit などの 行事を早めに掲載する。各部科校での FD 活動を掲載し、学内へ周知させる。	学生参画型 FD 活動が、実際の 教育の質的向上に有効であつ た事例を募集する。

中期計画①, ②及び他ワーキンググループとの連携	上記 4 つの活動計画を実施すると同時に、3 つの WG の会議を密にして連携を強める。各 WG での活動に他の WG のメンバーが 1 人でも参加することにより連系は密になるものとする。また、各 WG で実施した FD 活動を必ず論文文化し、学内全体また学外へ広く知らせることを徹底したい。
--------------------------	--

【中期計画（平成 30 年度～平成 32 年度）参考】

- ① 保証体制の充実に資する本学 FD の在り方の調査と方針の明確化：マクロ・ミドル・マイクロそれぞれの観点から補完する諸方策等の検討
－教育業績評価・ポートフォリオ等の在り方－
- ② 質保証体制の充実と日本大学教育憲章を捉えた FD 活動の各学部等への浸透策の展開
－ワークショップ等浸透に関わるプログラムの充実と改善－